



平成25年6月12日

各位

株式会社 I H I
東京都江東区豊洲三丁目1番1号
代表取締役社長 齋藤 保
(コード番号 7013)
問合せ先 広報・IR室長 高柳 俊一
TEL 03-6204-7030

ブラジル造船会社への出資に伴う子会社の設立に関するお知らせ

当社は、日揮株式会社（以下、「JGC」という。）および当社の持分法適用関連会社でありますジャパン マリンユナイテッド株式会社（以下、「JMU」という。）と共同で、ブラジルのEstaleiro Atlântico Sul S.A.（アトランチコスル造船会社。以下、「EAS」という。）への出資を目的とした、特定目的会社JAPAN EAS INVESTMENTOS E PARTICIPAÇÕES LTDA（以下、「JEI」という。）を設立いたしますので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、新たに設立するJEIは当社の連結子会社となり、JEIを通じて出資を行なうEASは当社の持分法適用関連会社となります。

記

1. 出資の目的

世界では石油、天然ガス需要の増大を背景とし、海洋資源開発のための海洋構造物、プラントへの投資が増加しておりますが、特にブラジルは世界屈指の海洋資源開発投資が注目されております。

EASは、ブラジルの海洋産業の振興を目的として、ブラジルの大手ゼネコン2社を株主とし、ブラジル国立経済社会開発銀行の融資のもとに設立された造船会社であり、エネルギー大手のブラジル国営石油公社Petróleo Brasileiro S.A.（ペトロbras。以下、「Petrobras」という。）とも強固な関係を有しております。

当社グループとEASは、当社の連結子会社であった株式会社アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド（現JMU）とEASとの技術協力契約などを通して関係を深めてまいりましたが、今般EASの株主より資本参加の要請を受け、慎重に検討を進めてまいりました。

その結果、EASが現時点において大型の船舶、海洋構造物を建造できるブラジル国内における唯一の造船所であり、Petrobras向けに石油資源開発用ドリルシップ7隻、タンカー20隻等の豊富な受注残を有していること、また将来FPSO（Floating Production,

Storage and Offloading System ; 浮体式海洋石油・ガス生産貯蔵積出設備) 建造事業への参画も予定しているなど、今後のさらなる成長が期待され、十分な投資回収が見込まれることから、今回の出資要請に応じることといたしました。

2. 出資先の概要

(1) 名 称	Estaleiro Atlântico Sul S.A.		
(2) 所 在 地	ブラジル ペルナンブコ州 イポジュカ		
(3) 代表者の役職・氏名	CEO Otoniel Silva Reis		
(4) 事 業 内 容	船舶・海洋浮体構造物等の設計, 製造, 販売等		
(5) 資 本 金	1,651,658千リアル		
(6) 設 立 年 月 日	2005年11月14日		
(7) 大株主および持株比率	カマルゴ・コヘア グループ CAMARGO CORRÊA NAVAL PARTICIPAÇÕES LTDA. : 49.65% CONSTRUÇÕES E COMÉRCIO CAMARGO CORRÊA S.A. : 0.35% ケイロス・ガルボン グループ QUEIROZ GALVÃO CONCESSÕES - PARTICIPAÇÕES S.A. : 49.63% CONSTRUTORA QUEIROZ GALVÃO S.A. : 0.37%		
(8) 当社と当該会社との関係	当社と当該会社の間、記載すべき関係はありません。		
(9) 当該会社の最近3年間の経営成績および財政状態	(千リアル)		
決 算 期	2010年12月期	2011年12月期	2012年12月期
① 純 資 産	645,422	537,020	160,388
② 総 資 産	3,592,138	3,719,571	3,535,675
③ 1株当たり純資産 (リアル)	0.468	0.389	0.116
④ 売 上 高	983,214	248,545	569,290
⑤ 営 業 利 益	80,732	▲1,220,674	33,600
⑥ 経 常 利 益	▲16,600	▲1,471,281	▲144,865
⑦ 当 期 純 利 益	▲15,984	▲1,473,289	▲137,993
⑧ 1株当たり当期純利益	—	—	—
⑨ 1株当たり配当金	—	—	—

3. 出資の方法と特定目的会社の概要

当社、JGCおよびJMUの共同出資により設立される特定目的会社JEIは、EASが行なう総額201,000千リアルの第三者割当増資を引き受けます。

(設立する特定目的会社の概要)

(1) 名 称	JAPAN EAS INVESTMENTOS E PARTICIPAÇÕES LTDA
(2) 所 在 地	ブラジル リオデジャネイロ
(3) 代表者の役職・氏名	社長 今井 修己
(4) 事 業 内 容	EASへの投資事業
(5) 資 本 金	207,000千リアル (9,729百万円, 1リアル=47円で計算)
(6) 設 立 年 月 日	平成25年6月下旬 (予定)
(7) 持 分 比 率	当社 : 60.448% JGC : 24.627% JMU : 14.925%
(8) 特定目的会社に対する 当社の出資額等	特定目的会社の出資持分 125,127千リアル アドバイザー費用 (概算) 638千リアル 合計 (概算) 125,765千リアル

第三者割当増資を引き受けた結果、EASに対するJEIの議決権比率およびEASの大株主の構成は以下のとおりとなります。

(JEIの取得株式数、取得価額および取得前後の所有株式の状況)

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権所有割合: 0.00%)
(2) 取 得 株 式 数	461,738,953株
(3) 取 得 価 額	EASの普通株式 201,000千リアル アドバイザー費用等 (概算) 2,468千リアル 合計 (概算) 203,468千リアル
(4) 異動後の所有株式数	461,738,953株 (議決権所有割合: 25.094%)
(5) E A S の 大 株 主 および議決権比率	カマルゴ・コヘア グループ: 37.453% ケイロス・ガルボン グループ: 37.453% JEI: 25.094%

4. 共同出資者の概要

(1) 名 称	日 揮 株 式 会 社	ジャパン マリンユナイテッド株式会社
(2) 所 在 地	東京都千代田区大手町二丁目2番1号	東京都港区芝五丁目36番7号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役会長 竹内 敬介	代表取締役社長 三島 慎次郎
(4) 事 業 内 容	各種プラント・施設に関する コンサルテーション, 事業計 画, 基本設計, 詳細設計, 機 材調達, 建設工事, 試運転, オペレーション, メンテナン	船舶・艦艇・海洋浮体構造物 等の設計, 製造, 販売等

	ス 等	
(5) 資 本 金	23,511百万円	25,000百万円
(6) 設 立 年 月 日	昭和3年10月25日	昭和63年6月1日
(7) 当社と当該会社との関係	資本関係	当社と当該会社の間には、記載すべき資本関係はありません。 当社は当該会社の株式の45.93%を保有しております。当該会社は当社の持分法適用関連会社です。
	人的関係	当社と当該会社の間には、記載すべき人的関係はありません。 当社取締役1名が当該会社の取締役を兼務しております。また、当社と当該会社の間には出向等による従業員の交流があります。
	取引関係	当社と当該会社の間には、各種プラント・施設に関する取引があります。 当社と当該会社の間には、船舶関連機器等に関する取引があります。

5. 日程

取締役会決議 (当社, JGC)	平成25年4月22日
(JMU)	平成25年6月12日
J E I の 設 立 (当社, JGC, JMU)	平成25年6月下旬 (予定)
株式引受契約締結 (JEI, EAS)	平成25年6月下旬 (予定)
EASへの払込み (JEI)	平成25年7月 (予定)

※ 当社取締役会決議は上記のとおりですが、投資目的会社の設立に必要な共同出資者3社の決議が整う6月12日をもって開示といたしました。

6. 今後の見通し

当社は過去長年にわたりIshikawajima do Brasil Estaleiro S.A. (イシワラ造船所)を通じてブラジルとネットワークを築いてまいりましたが、今回EASへの出資を通して、同社の株主であるブラジルの大手ゼネコンや、主要取引先であるPetrobrasとの関係を強化し、より効率的に製品・サービスを提供できるネットワークを構築してまいります。

なお、JEIはさらに他の出資者を募り、EASに対する日本側出資シェアを最終的に3分の1まで拡大させていく予定です。

7. 業績への影響

本件に係る、当社の平成26年3月期連結業績に与える影響は軽微であります。

以 上